



柿崎区地域協議会だより



発行: 柿崎区地域協議会

事務局: 柿崎区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL025-536-2211

地域自治の推進に向けた今後の方策案について

令和4年に着手された「地域自治推進プロジェクト」がまとまりました。プロジェクトの目的は「地域のことは地域で決めて、地域で実行する地域自治の仕組みの強化を図る」です。

地域独自の予算事業

「地域独自の予算事業」に代わる地域活動への新たな財源支援として「地域にぎわい事業補助金」がスタートします。そのほか、新たなまちづくりの担い手や団体の発掘を期待し、まちづくり活動の初動を支援する「にぎわいスタートアップ事業補助金」についても、導入に向け検討を進めています。

「地域にぎわい事業補助金」

地域独自の予算事業では事業費の30%を自主財源で確保することとされていました。新制度では活動に必要な経費から事業実施に伴う収入を差し引いた金額を上限として補助金が交付されます。

また、令和9年度分の地域活動の提案募集期間は、9月1日に募集を開始し、締め切りは12月28日となります。補助金額は各区に割り当てられます。各区地域協議会は地域全体で取り組むべき方向性を示す「地域ビジョン」を策定し、提案事業がこれに合致するかなどを「評価」します。この「評価」を基に最終的には市が採択を決定します。

「にぎわいスタートアップ事業補助金」

新たなまちづくりの担い手や団体の発掘を期待し、まちづくり活動の初動への支援が強化されます。区域を越えた、区域にこだわらない活動も対象となる予定です。

補助率・予算額は定額補助（上限10万円程度）。提案は実施年度の4月からとなり審査・評価は市が直接行います。

地域運営組織への支援

地域の団体を横断する組織の立ち上げや育成支援に取り組むとしています。地域住民による多様な活動主体が連携する分野横断的な組織を立ち上げ、地域活性化を図るものです。市は人材確保に必要となる人件費や活動に必要な車両の購入等に係る経費の一部を支援することとしています。この支援に関しての具体的な内容は令和9年度以降に提示される見込みです。

地域協議会

地域協議会の活動内容の見直しに着手しました。見直し案に対する各地域協議会からの意見を踏まえ、ほぼ従来の方式に戻されました。以下具体的に記します。

- 1 委員定数、現状の定数とする。
- 2 委員の選定を団体推薦＋公募制とする案もありましたが全て公募・公選制となります。
- 3 委員の任期期数を制限する案（連続2期まで）もありましたが制限無しとなります。
- 4 報酬について一定額を支給する案もありましたが無報酬（従来どおり）となります。
- 5 費用弁償も1,200円/回（従来どおり）となります。

（吉井 一寛）

地域にぎわい事業補助金（柿崎区の上限額870万円）

※ 金額の最終決定は、市の令和9年度予算成立後となります。

新しい事業ですので、事業提案の前に、まずは総務・地域振興グループに相談してください。



柿崎山岳会の後継団体「米山を守る会」が立ち上がって

柿崎山岳会が今年3月末をもって解散しました。その後の対応を検討するために柿崎区地域協議会では、令和6年10月から小委員会「米山薬師を守る会」を設け、協議してきました。柿崎山岳会や総合事務所産業グループとも何度か意見交換を重ねるとともに、同山岳会が行う登山環境の整備、維持活動にも同行させてもらい、これまでの活動を理解しながら、対応策を模索してきました。

そのような中、令和7年秋ごろから柿崎区の住民グループによる後継団体設立の動きが始まり、今年3月20日に「米山を守る会」が設立されました。当面は、登山道整備と山頂設備の維持管理に絞った活動をしていきます。旧山岳会の方々も入会され、その方々のア



イスの下、4月から精力的に活動しています。登山道の倒木処理、三十三観音起こし（例年より作業量が増加）、山頂トイレの組み立てを行い、無事に5月30日の米山山開き（柿崎観光協会主催）を迎えることができました。

始まったばかりの団体ですが運営、活動が軌道に乗って、継続してほしいと思います。

（中村 誠）

柿崎区地域協議会の主なうごき（令和8年4月～令和8年9月）

開催月日	会議名	開催月日	会議名
4月21日	第1回柿崎区地域協議会	7月21日	第3回柿崎区地域協議会
5月12日	スポ×まちプロジェクト見学会	7月27日	第3回地域協議会だより編集委員会
5月19日	第2回柿崎区地域協議会	8月17日	地域協議会会長会議
5月19日	第1回地域協議会だより編集委員会	8月18日	第4回柿崎区地域協議会
6月 1日	第13回ネットワーク柿崎	8月18日	第11回米山薬師を守る会
7月 1日	第12回スポ×まちプロジェクト	8月27日	第4回地域協議会だより編集委員会
7月 6日	第2回地域協議会だより編集委員会	9月15日	第5回柿崎区地域協議会
7月 7日	第14回ネットワーク柿崎(意見交換)		

【編集後記】

七月の熊本地震、八月の千葉豪雨被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。近年、自然災害がとて多いように思われます。幸いなことに柿崎区においては、今のところ大きな自然災害には見まわれていませんが、「明日は我が身」

いざという時のために、家族や地域の皆さんと定期的に防災グッズや避難経路、避難場所、ハザードマップ等の確認をしてみてもいいのかもしれないですね。まずは、できることから始めてみましょう。

「備えあれば患いなし」

地域協議会委員も早いもので、三年目となり、編集委員もメンバーで活動しています。どうぞよろしく願います。

（坂木 朋子）

編集委員長 山川昌恵

編集委員 金子豊彦 小関信夫

坂木朋子 佐藤達弥

中村 誠 吉井一寛